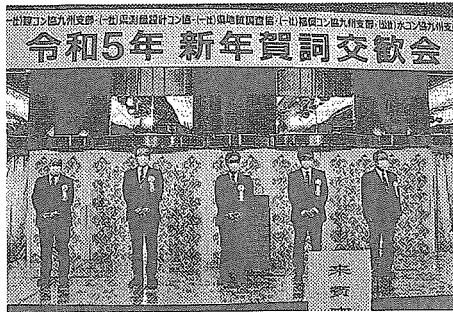


## 賀詞交歓会

### インフラDXと 賃上げを推進

建コン協九州ら5団体

建設コンサルタンツ協会（建コン協）九州支部（田中清支部長）、福岡県測量設計コンサルタンツ協会（横山巖会長）、福岡県地質調査業協会（香月裕宣理事長）、日本補償コンサルタント協会九州支部（白石



陽一支部長）、全国上下水道コンサルタント協会九州支部（松尾禎泰支部長）の5団体は13日、2023年新年賀詞交歓会を福岡市博多区のANAクラウンプラザホテル福岡で開いた。写真。

新型コロナウイルス感染症の影響により3年ぶりの開催で、約210人が出席。主催者を代表してあいさつした田中支部長はインフラDXや賃上げの推進に触れ、「インフラDXはすべての企業が取り組めるように環境整備が必要だがまだまだ不十分で、発注者の協力や指導が不可欠。賃上げは技術者単価を引き上げていただき賃上げとの好循環を望んでいる」と述べた。

来賓の藤巻浩之九州地方整備局長は「設計ストックや用地ストックが減ってきており、これから増やさなければならぬ。九州によりよいインフラを残すのは皆さんの力添えなしにはなしえない」とあいさつ。福岡県の生嶋亮介副知事は「労務単価の引き上げなどを行っていききたい。県の産業発展に尽力いただきたい」と話した。